

令和8年3月定例会 一般質問通告一覧表

一般質問予定日程		
3月11日	(水)	3人
3月12日	(木)	6人
3月13日	(金)	7人
3月16日	(月)	2人

三郷市議会

通告番号 1 議席番号12 氏名 西村寿美枝

質問事項	質問要旨	答弁指定者 (機構順に記載)
1 青少年問題	1. 進路に悩みを抱えている青少年の相談窓口について ア. 高校や大学への進学を断念した方や中退した方などが、学び直すことを応援する相談窓口について イ. 若者の就労に関わる悩みを相談できる窓口について	地域振興部長 生涯学習部長
2 地域振興問題	1. eスポーツ出前講座について こども若者から高齢者まで広がりを見せているeスポーツは、新しいスポーツの選択肢として居場所づくりや地域の交流促進につながる。また、パラスポーツとして、障がいの有無に関わらず、共に参加し楽しむことができる競技である。eスポーツの出前講座の実施についてうかがう。	地域振興部長
3 行政問題	1. もみじ保育所跡地について ア. 閉所して10年になるが現状は。 イ. 今後の検討について	企画政策部長

通告番号 2 議席番号16 氏名 篠田隆彦

質問事項	質問要旨	答弁指定者 (機構順に記載)
1 都市計画問題	1. 三郷ジャンクション開通40周年を迎えてインター周辺のまちづくり ア. 計画的な土地利用推進について イ. 水と緑のネットワークの形成について ウ. 道路の整備について	建設部長 まちづくり推進部長
2 障がい医療福祉問題	1. オストメイト患者への支援事業について ア. ストーマ装具とその関連製品 イ. 一時的に造設する患者負担の軽減について 2. オストメイト患者利用のトイレピクトグラム表示について	福祉部長
3 農業問題	1. 農業者支援事業について 三郷市が現在行っている支援の現状と今後の展望	地域振興部長

通告番号 3 議席番号 4 氏名 高橋 誠一

質問事項	質問要旨	答弁指定者 (機構順に記載)
1 財政問題について	1. 財政運営について ア. 財政運営における可視化についての 取り組みは？ イ. 第5次三郷市総合計画後期のスタートにあたり前期のふり返しを含め特に注目して欲しい事案のみえる化について	企画政策部長 財務部長

通告番号 4 議席番号19 氏名 鳴海和美

質問事項	質問要旨	答弁指定者 (機構順に記載)
1 女性支援問題	1. 女性のデジタル人材育成推進事業の取組について、国では「新・女性デジタル人材育成プラン」を策定し、更なる支援強化を図るが、デジタルスキル向上など、三郷市の取組みは	総務部長 地域振興部長
2 高齢者支援問題	1. 認知症基本法への市としての取組について ア. 居場所や相談の場としての認知症カフェの取組みと今後について イ. 認知症の人が自立し、安心して他の人々と共に暮らすことのできる安全な地域作りの推進のための施策について取組は ウ. 認知症施策推進基本計画について、市町村は、認知症の人及び家族等の意見を聴いた上で、それぞれ市町村計画の策定を努力義務としているが、三郷市の取組みは	いきいき健康部長

質問事項	質問要旨	答弁指定者 (機構順に記載)
1 シティプロ モーション	<p>1. 三郷市は「日本一の読書のまち」という取り組みをしていて、去年は「この本を盗む者は」という本の中の「読長(よむなが)町」と姉妹都市協定を結ぶなど、三郷市を広めるのに有効かつおもしろい取り組みをされ、ネットニュースやさまざまな媒体に取り上げていただき三郷市をアピールするのにとても効果的なものだと思います。</p> <p>そのように、三郷市、そして「日本一の読書のまち」を広めるため色々取り組みんでらっしゃいます。</p> <p>そこで「日本一の読書のまち」をさらに大きく周知していただくことについてお伺いします。</p> <p>ア.現状「日本一の読書のまち」の三郷市内での広まり、三郷市外の知名度(視察の件数など)についてお聞かせください。</p> <p>イ.「日本一の読書のまち」の三郷市外へ向けてのアピールを考えたときに例えば、現在やっている『本屋大賞』のように三郷市独自で本の大賞を選び、大賞受賞の作家さんを招待し、授賞式を開催、題して『みさと読書大賞』や『Misato Book Award』をやるなど、たくさん本を読み、たくさん本と触れ合っている三郷市だからこそできることをしていけば、またさらに「日本一の読書のまち」に注目していただけたらと考えます。</p> <p>以上の考えから、「日本一の読書のまち」を周知していただくための取り組みへの考えをお聞かせください。</p>	<p>企画政策部長 生涯学習部長</p>

	<p>ウ. 読書フェスティバルに参加させていただき「日本一の読書のまち」の取り組みが子どもたちにこんなに浸透しているんだと感じました。</p> <p>今後さらに三郷市民のみなさんに「日本一の読書のまち」に接してもらおう参加してもらおう、深めていくなどさらなる取り組みについて、市としてどのような考えがあるかお聞かせください。</p> <p>エ. シティプロモーションの観点から、さらなる拡大のためのこれからの展望をお聞かせください。</p>	
--	--	--

質問事項	質問要旨	答弁指定者 (機構順に記載)
1 労働者の健康問題	<p>1. 労働者の健康支援について</p> <p>本市では、事業者向け講座の実施や保健師による地域での健康支援など、労働者への取組が進められている。加えて、令和8年2月からは理学療法士が企業へ出向き、労災予防に取り組む新たな試みも始まっている。</p> <p>近年は、経済産業省が推進する健康経営の考え方、視点からも、従業員の心身の健康を守ることが企業価値の向上や地域経済の活性化につながるとされている。労働者の健康課題は多様化しており、更年期を含めた心身の不調が就労継続や労働生産性に影響することも指摘されている。また、労働者の高齢化が進む中、腰痛や転倒予防といった観点からも医療専門職の関与は重要であり、長く働き続けられる環境づくりへの支援が求められている。</p> <p>こうした現状を踏まえ、以下について伺う。</p> <p>ア. 本市における労働者への健康支援の現状と課題</p> <p>イ. 専門職の関与を含めた今後の展望と継続的な取組の方向性</p>	いきいき健康部長

通告番号 7 議席番号 3 氏名 日高千穂

質問事項	質問要旨	答弁指定者 (機構順に記載)
1 福祉問題	1. 生活保護受給者の NHK 放送受信料免除申請書について ア.本市における生活保護世帯のうち、NHK 放送受信料免除対象世帯数は何世帯か伺う イ.生活保護開始決定時、NHK 受信料免除制度についてはどのタイミングで説明しているのか伺う ウ.NHK 放送受信料免除申請書は誰が配布し、どこで記入し、誰が回収しているのか伺う	福祉部長
2 健康問題	1. ワクチン接種事業について ア.本市では、各種ワクチン接種について、どのような考え方で事業を進めてきたのか伺う イ.ワクチン接種の必要性や効果、副反応を含めたリスク情報について、行政としてどのような説明責任を果たしてきたのか伺う ウ.新型コロナワクチン接種を対応してきた保健師や職員は、どのような役割を果たしていたのか伺う エ.新型コロナワクチン接種事業を通じて得られた経験を、今後の感染症対策や市民の健康づくりにどう活かしていくのか伺う	いきいき健康部長

通告番号 8 議席番号22 氏名 菊名 裕

質問事項	質問要旨	答弁指定者 (機構順に記載)
1 福祉	1. 交通弱者に対する行政対応 ア. 福祉の視点からの公共交通	福祉部長
2 人事	1. 市職員の人材確保について ア. 離職率・採用率・地域手当	総務部長
3 行政問題	1. 第5次総合計画(後期)行政評価 ア. 自治基本条例第18条・第21条の 検証と総括	市長 企画政策部長

質問事項	質問要旨	答弁指定者 (機構順に記載)
1 予防接種事業	<p>1. 本市で実施されている予防接種事業の在り方について</p> <p>2021年から始まり世界で人類史上最最大最悪な薬害となったコロナワクチンと呼ばれる遺伝子生物製剤は世界では製造を禁じているほどであるが、日本では今もなお高齢者に接種を続けている。</p> <p>そのコロナワクチンで免疫バランスが崩れ带状疱疹が急増し、すなわち接種後の有害事象である带状疱疹に対して新たなワクチン接種が昨年春からスタートし、現在、その副反応報告が急増している。</p> <p>また、昨今の子どもの予防接種においてもその種類と回数は異常な多さとなっており、死亡や重度障害の副反応報告が後を絶たない。</p> <p>4月からは妊婦を対象にRSウイルスワクチンが定期接種となり、無料で推奨される予定という。そこで、改めて伺う。</p> <p>ア. 事業主体はどこで認識されているか？</p> <p>イ. 責任者は誰と認識されているか？</p> <p>ウ. 定期的開催されている厚生労働省の厚生科学審議会・副反応検討部会の報告資料は確認しているか？ 使用薬剤の添付文書は確認をしているか？</p> <p>エ. 定期的開催されている厚生労働大臣の記者会見は確認しているか？</p> <p>オ. 予防接種実施規則 第五条の二には、「予防接種を行うに当たっては、あらかじめ被接種者又はその保護者に対して、予防接種の有効性及び安全性並びに副反応について当該者の理</p>	いきいき健康部長

	<p>解を得るよう、適切な説明を行い、文書により同意を得なければならない」と定められている。これに従えば、「ワクチン接種により、死亡する可能性がある、重篤な副反応により後遺症や障害が残る可能性がある。早産や流産、胎児が死亡した報告がある」などの事実は伝えているか？</p> <p>カ. 地方自治体は製薬企業と利益相反はあるか？</p> <p>キ. 接種する、しない、を自己の判断で選択する自由と責任があり、義務や強制ではないことを伝えているか？</p> <p>ク. 本市が予防接種に費やしている費用について、今年度予算では約6億円となっているが、近年の推移をうかがう。また、その評価についてうかがう。</p>	
--	--	--

通告番号10

議席番号21

氏名

柳瀬勝彦

質問事項	質問要旨	答弁指定者 (機構順に記載)
1 社会問題について	<ol style="list-style-type: none">1. 外国籍の方に対する生活保護の現状と対応について<ol style="list-style-type: none">ア. 外国籍の方が含まれる世帯数および全体に占める割合についてイ. 制度の根拠と本市の運用基準についてウ. 本市として特に配慮している点についてエ. 本市の今後の方針について2. 住民の税の未納・滞納対策について<ol style="list-style-type: none">ア. 本市における市税全体の滞納状況について、外国籍住民に係る滞納の件数と金額、全体に占める割合についてイ. 納税案内や督促にあたり、言語の違いや制度理解の差を踏まえた対応についてウ. 日本人住民と外国籍住民との間で手続きや対応方法についてエ. 転出や帰国により徴収が困難となるケースへの対応についてオ. 未納を未然に防ぐための周知・相談体制の強化や、関係機関との連携強化について3. 三郷市役所における職員構成について<ol style="list-style-type: none">ア. 外国籍または帰化された方の採用に関する基本的な考え方や方針について	総務部長 財務部長 福祉部長
2 まちづくりについて	<ol style="list-style-type: none">1. 三郷市におけるウォークラブルなまちづくりについて<ol style="list-style-type: none">ア. 方針やビジョンなど市の基本的な考えについてイ. 歩行環境の現状評価と、課題認識	まちづくり推進部長

	<p>について</p> <p>ウ. 市民の意見を反映した空間づくりについて</p> <p>2. 国が提案する法律・税制・予算制度の活用について</p> <p>ア. 本市は現時点でどのような情報を把握しているか</p> <p>イ. 国の制度を、本市のまちづくり計画にどのように反映させていくのか</p> <p>3. 三郷中央駅前広場再整備およびまちなかウォークアブル推進事業について</p> <p>ア. 三郷中央駅前広場再整備の目的と基本コンセプトについて</p> <p>イ. 今回の再整備において、具体的にどのような機能向上を図る計画なのか</p> <p>ウ. 動線分離や安全性向上について、どのような改善を想定しているのか</p> <p>エ. 本事業の整備スケジュール、総事業費、財源内訳、国庫補助の活用状況について</p> <p>オ. 整備後の効果検証について</p>	
--	--	--

通告番号11 議席番号13 氏名 桑原洋昭

質問事項	質問要旨	答弁指定者 (機構順に記載)
1 障がい者支援問題	1. 本市における、視覚障がい者への支援について ア. 障害者差別解消法により、合理的配慮の提供が義務化されたことによる、防災分野における視覚障がい者への支援について イ. 防災分野における、視覚障がい者のハザードマップ情報取得の現状と課題、今後の取り組みについて	危機管理監 福祉部長
2 医療福祉問題	1. 骨髄提供者(ドナー)への支援について ア. 本市における骨髄ドナー支援、及び登録啓発の現状について イ. 骨髄ドナーは、事前審査や採取のための通院・入院など、時間的・身体的・精神的な負担が生じ、就労者にとっては休暇取得の課題が生じることについて ウ. 骨髄ドナー本人の助成に加え、ドナーが安心して提供できる環境を整えるため、勤務先への支援を含めた、社会全体で支える体制づくりについて	いきいき健康部長

通告番号 12 議席番号 2 氏名 鈴木優作

質問事項	質問要旨	答弁指定者 (機構順に記載)
1 行政の効率化について	1. AI活用を見据えた法的整理と推進体制について ア. 職員のデジタルリテラシー教育について イ. 三層分離の見直しとゼロトラストへの移行について ウ. 広域連携によるシステムコストの削減について エ. 地方公務員法第34条(守秘義務)との整合性について オ. 個人情報保護条例との整合性について	企画政策部長
2 市の魅力発信について	1. LINE公式アカウントの活用と将来の展望について ア. 現状の取り組みと登録状況について イ. 将来的な機能拡張と利便性向上について	企画政策部長
3 地域防災について	1. 自主防災組織の連携について ア. 災害時における各自主防災組織間の連絡体制について イ. 資機材購入に対する補助制度について ウ. 担い手の確保について	危機管理監

通告番号13 議席番号10 氏名 工藤智加子

質問事項	質問要旨	答弁指定者 (機構順に記載)
1 行政問題	1. 自治体情報システム標準化について ア. 進捗状況とガバメントクラウド後の 利用料・関連経費は イ. 自治体の独自施策への影響は ウ. 民間公共 SaaS の利用について	企画政策部長
2 教育問題	1. 教職員の多忙化は解消されたか ア. 教職員の総業務量の削減は イ. 教科時間数への対応は ウ. 時間外在校等時間の実態と対応は	学校教育部長
3 子どもへの 支援	1. ヤングケアラーの実態と支援について ア. 実態調査や当該者のアンケートは イ. 支援を推進するための仕組みは	こども未来部長
4 交通安全対 策	1. カーブミラーの設置基準と管理運営に ついて 2. 自転車安心して走れるまちづくりを ア. ナビマークなどの設置を イ. 自転車活用推進計画を	市民生活部長 まちづくり推進部長

通告番号14 議席番号11 氏名 紺野伊久子

質問事項	質問要旨	答弁指定者 (機構順に記載)
1 後期高齢者医療制度について	1. マイナ保険証の利用について(実態と方針) 2. 誰にでも資格確認書の発行について市の見解を 3. 広域連合で一律に発行するよう要望を	市長 いきいき健康部長
2 学校給食について	1. 学校給食に地産地消の安全な野菜を供給して子どもたちに安全でおいしい給食の提供を 2. 有機野菜・国内加工の食材を取り入れ日本の食文化を伝えるため、小学校から自校方式の学校給食の実現を 3. 中学校の無償化も三郷独自で実現してほしい	学校教育部長
3 こどもの居場所づくり	1. 放課後児童クラブの利用実態はどうか? 学年別に教えてほしい。 2. 夏休みなど猛暑の中、過ごせる図書付きの児童館の増設をしてほしい。特に東町、鷹野、中央駅付近には児童館がないがこどもの居場所についてどう考えるか	こども未来部長 学校教育部長
4 介護保険制度について	1. 介護報酬改定についてどういった内容か詳細に教えてください 2. 三郷市独自の処遇改善費手当を介護従事者に加算を	いきいき健康部長

通告番号15 議席番号14 氏名 柴田 吾一

質問事項	質問要旨	答弁指定者 (機構順に記載)
1 庁舎管理	1. 開庁時間の変更について ア. 開発系や土木系部署での影響と対応策について イ. 時間前来庁者への対応について	財務部長
2 行政問題	1. 民間の多様な知見を行政運営に取り入れる手法について ア. 本市における民間企業との連携の現状と効果、今後の展開について イ. 随意契約保証型民間提案制度に対する本市の捉え方について	企画政策部長
3 学校教育問題	1. 三郷市の教育について ア. 学校問題解決の取組について ①全国における SNS でのいじめ動画拡散に対する本市の捉え方と今後の対応について ②保護者等からの過剰要求の現状と今後の対応について ③上記各問題に対する警察・弁護士との連携について ④行政型学校 ADR の導入について イ. 性犯罪歴データベースの活用について ①現在の活用状況と今後の取扱いについて ウ. 小学校での朝の開門時間前倒しについて ①保護者からの要望状況について ②本市での検討状況について	学校教育部長

通告番号16 議席番号9 氏名 深川智加

質問事項	質問要旨	答弁指定者 (機構順に記載)
1 教育問題	1. 就学援助の充実について ア. 制度の役割について イ. 新入学用品費の入学前支給の時期について ウ. 費目の拡充を	学校教育部長
2 高齢者問題	1. 単身高齢者などの将来の不安を安心へ ア. 現状と課題について イ. 今後について	福祉部長
3 公園問題	1. 都市公園トイレ・ベンチについて ア. トイレの設置状況や維持管理について イ. トイレ・ベンチの更新についての考えは	まちづくり推進部長
4 補聴援助	1. ヒアリンググループを市施設に広げる取り組みを ア. ヒアリンググループへの見解について イ. 導入状況について ウ. 今後の見通しは	地域振興部長 福祉部長

質問事項	質問要旨	答弁指定者 (機構順に記載)
1 三郷市の文化・歴史について	<p>1. 三郷市の無形民俗文化財について</p> <p>本市には、二郷半囃子・里神楽、獅子舞、万作踊り、大般若経祭りなど、地域に根差した無形民俗文化財が数多く存在している。</p> <p>これらは、地域の歴史や文化を今に伝えるとともに、地域住民のつながりや郷土意識を育む重要な役割を果たしている。</p> <p>一方で、各保存会からは、担い手不足や高齢化、また市民への認知不足といった課題が指摘されており、将来的な継承に不安を抱える声も多く聞かれる。</p> <p>そこで、本市における無形民俗文化財の現状と課題、ならびに今後の継承に向けた取り組みについて伺う。</p> <p>ア. 無形民俗文化財の役割について</p> <p>本市は、無形民俗文化財が地域社会において果たしている役割や意義をどのように認識しているのか。</p> <p>イ. 無形民俗文化財の現状と課題について</p> <p>担い手不足や保存会員の高齢化など、無形民俗文化財を取り巻く現状について、市はどのように把握し、どのような課題認識を持っているのか。</p> <p>ウ. 市民への周知・理解促進について</p> <p>無形民俗文化財をより多くの市民、とりわけ若い世代や子育て世代に知ってもらうために、現在どのような取り組みを行っているのか。</p> <p>エ. 今後の継承に向けた取り組みについて</p> <p>無形民俗文化財を将来にわたり守り育てていくため、市として今後どのよ</p>	生涯学習部長

	うな支援や取り組みを検討しているのか。	
--	---------------------	--

質問事項	質問要旨	答弁指定者 (機構順に記載)
1 交通問題	<p>1. 公共交通政策について</p> <p>ア. 路線バスのルート変更について</p> <p>戸ヶ崎地域から市役所に向かうバス路線については、マイスカイ交通の金町駅南口⇨三郷駅南口、もしくは金町駅南口⇨三郷中央駅の路線がある。</p> <p>しかしながら、戸ヶ崎4丁目の関戸通りを右折して天王橋通りへと進路を進めている。</p> <p>したがって2丁目の一部、4丁目の一部、5丁目、6丁目、角町、7丁目、8丁目において路線バスに対して不便に感じている地域住民が多いと見聞きする。</p> <p>現在運行されている路線を活用し、関戸通りを戸ヶ崎四角方面へ迂回する路線変更の可能性についてのお考えを伺う。</p> <p>また、公共交通機関を柔軟に運行していくために行政として、支援・対応・対策についてできる事があるのか伺う。</p>	まちづくり推進部長
2 交流事業	<p>1. 都市間交流事業について</p> <p>ア. 友好都市交流事業の促進について</p> <p>昭和59年には長野県安曇野市(旧三郷村)と、昭和61年には奈良県三郷町と友好都市となり、40年近くに渡り良好な関係を築いている。</p> <p>今後、より良い友好関係を築いていくためにも、市職員・ひいては、一般市民による交流事業を促進していくべきと考える。</p> <p>三郷市として、友好都市交流事業の促進について、どのようにお考えか伺</p>	企画政策部長

う。

イ. 姉妹都市交流事業について

令和7年12月5日には、ギリシャ共和国サラミナ市と晴れて姉妹都市協定を締結した。

三郷市は、この12年間でギリシャ共和国との関係がとても良好で友好的に絆が結ばれてきたと認識している。

昨年度から公認競技会となった“みさとシティハーフマラソン”においても、“アテネハーフマラソン大会”とのフレンドシップレースと位置付けられている。

この姉妹都市協定の締結を機に、より三郷市とギリシャ共和国、ひいてはサラミナ市との国際交流事業を発展させるべきと考える。

青少年の交換留学、ハーフマラソンの相互参加交流など、三郷市として、今後の国際交流事業の促進について、どのようにお考えか伺う。